



風は海から

令和5年6月30日
令和5年度
横浜市立西富岡小学校
学校だより7月号

「はてな」を解決していこう！

横浜市立西富岡小学校
校長 黒田 由希子

梅雨に入り、雨模様の日が続いています。校舎前の池のほとりにある紫陽花は、雨に濡れ、その紫色の輝きを一層増してきました。1年生が植えた種も、雨の恵みを受けて芽を出し始めています。みんな花が咲くのを楽しみにしているようです。

「校長先生は、校長室に住んでいるのですか？」と学校探検で校長室に来た1年生から質問されました。「どんなお仕事をしているのですか？」という質問はよく受けますが、「住んでいるのですか？」と聞かれたことは今まで無かったので、「どうしてそう思うの？」と聞いてみました。すると1年生は「だって、冷蔵庫があるから。」「コップがたくさんあるから。」「お部屋の空いているところにお布団が敷けそう。」などと、自分がどうしてそう思うのかの理由を話してくれました。

西富岡小学校では、昨年度より「幼保小連携推進地区事業」を受け、幼保の学びを小学校へと生かす試みをしています。文部科学省も、年長から1年生の2年間で「架け橋期」とし、学びや生活の基盤をつくるために重要な時期としています。本校では小学校入学からしばらくの間「スタートカリキュラム」を行っています。冒頭の質問は、その中の「わくわくタイム」で1年生が学校探検をしている中で芽生えた「はてな」です。子どもたちは年長のとき、それぞれ園でたくさんの遊びを通して課題を発見し、考えたり試したりしながら「はてな」を解決してきました。しかし、小学校に入った途端、きちんと座ること、先生の話聞くこと、言われた課題をやることなど、受け身の学習になってしまっていないかと反省し、それらを解決し、幼保から続く主体的な学びをつなぐための取り組みがスタートカリキュラムだと考えています。今回の1年生の学校探検は自分で行きたいところ、話したい人を見つけ探検に出かけています。クラスで一列になって廊下を並んで探検する、グループ単位で探検する、というやり方もありますが、「自分のはてな」を解決したいという意欲をもつことには、なかなかつながりません。1年生は入学してからも「〇〇しなサイ」ではなく「〇〇するゾウ」を大切にしながら教育活動を進めてきました。子どもたちが自ら学びに向かうことを可能にするためには、どのように学ぶかがとても大切です。そしてこの学び方は、2年生以上の学習でも発揮されることが大切です。それぞれの発達段階で、それぞれの学習の場で「はてな」を見つけ、自分で考える、人に聞く、友達と情報を共有しながら話し合うなど、解決への道筋（見通し）をつくり学習を深めていくことが、本校の目指す「自進力」（自ら考え、課題を見つけ追究していく力）につながっていくのではないかと考えます。

開港記念講話 5月29日(月)



6月2日は横浜の開港記念日でした。今年度は久しぶりに全校児童が体育館に集まって、開港記念講話を聞きました。黒船に乗ってペリーがやってきたことや、横浜発祥のものがたくさんあることが紹介されました。最後はクイズもあり、みんなで楽しく学ぶことができました。横浜市歌は開港50周年を記念して作られ、横浜市民に歌い継がれています。横浜の歴史や市歌の歌詞の意味に思いを馳せながら歌いました。

5年生愛川宿泊体験学習 5月30・31日(火・水)



5月30日～31日、「愛川へ FLY 合言葉は、き(協力)せ(積極的に)き(切り替え)」のスローガンのもと、愛川宿泊体験学習に行ってきました。天気が心配でしたが、すべてのプログラムを行うことができ、みんなで楽しく充実した2日間を過ごすことができました。子どもたちは「友達と協力することや時間を見て行動することなど、学校でもたくさん生かせることを学びました。また、宮ヶ瀬ダム仕組みや材料についてくわしく知ることができました。カヌーの乗り方を知って、また乗ってみたいと思いました。」などと、体験学習で学んだことを振り返っていました。

第一回 学校保健委員会 6月21日(水)

5年年度 学校保健委員会

年 組

51年後も元気なからだをめざそう！
～いつでもだれでも体力アップ大作戦～

① 体力アップするための目標
(いつでもだれでもできること)

週に1回、できているかチェックしてみよう。

日にち	/	/	/	/	/	/
できた人						

今年のテーマは「51年後も元気な体をめざそう！～だれでもいつでもできる体力アップ大作戦～」です。

昨年から引き続き体を動かすことに取り組んでいきます。各学級では体力アップ目標を決め、保健委員会からは西富岡小の校庭で身につけたりすることができるパワーについての発表がありました。各クラスで話し合った目標をもとに、1年を通して体力アップをめざしていきます。

プール開きと水泳学習 6月5日(月)



待ちに待った水泳学習が始まりました。プール開き朝会で6年生の代表児童が学校長から安全の鍵を受け取りました。プールからは毎日子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。4年ぶりとなる本格的な水泳学習の再開となります。安全に気を付けながら、子どもたちが水泳の楽しさを感じることができるように指導を行っていきます。ご家庭の方でも体調管理や持ち物の準備等ご協力をお願いします。

4年生上郷宿泊体験学習 6月12・13日(月・火)



6月12・13日で上郷宿泊体験学習に行ってきました。プレパーク栄では、ごみ収集車の仕組みにみんな興味津々でした。上郷森の家では、それぞれの役割ごとに責任感をもって活動することができました。レクをしたり、自然散策をしたり、キャンドルファイヤーをしたりと、どの活動も楽しく盛り上がりました。宿泊体験学習の目標「R(ルール)D(団結)T(楽しむ)」を意識して活動した子どもたちは、とても大きく成長したように見えました。

スピーチコンテスト 6月21日(水)



6月21日(水)に、金沢公会堂で行われたスピーチコンテストで、学校代表の6年生が「争いのない世界へ」という題名のスピーチを発表しました。区の小学校代表22名が、「国際平和のために自分がやりたいこと」もしくは、「SDGsの17の視点」のどちらかのテーマに沿って作文を書き、スピーチで思いを伝えました。代表児童は、とても落ち着いた態度で、会場中の人に願いや思いがしっかり届く、そんな素晴らしいスピーチをしました。結果は、見事に「優秀賞」を受賞しました。本当におめでとうございます！

児童専任だより

小澤 卓也

梅雨の盛り、じめじめとした日が続いています。教室では扇風機やエアコンを活用して過ごしやすい環境となるようにしています。場所によっては寒さを感じることもあるかもしれませんので、薄手の上着など洋服で調節できるようにご協力をお願いいたします。

さて、雨の日は床や壁が濡れて滑りやすくなっています。廊下を走っていたり、教室内で追いかっこやおにごっこをしていたりする場面をよく見かけます。転んでしまったり、ぶつかってしまったら、思いがけないことで大きなケガとなることもあります。雨の日の休み時間には、本を読んだり、絵をかいたり、教室に配当されているトランプをしたりするなど、教室で静かにできる遊びをするように指導しています。

また、感染症に加えて熱中症が心配な時期になってきました。登下校や休み時間の外遊びの際には、帽子などを使うこと、水分をこまめに補給することなどを指導しています。加えて、学校では積極的にマスクを外すよう呼びかけをしています。ご家庭でも、適宜帽子を準備していただくなど熱中症の予防に気をつけてください。

最後に、重ねてお願いです。登下校の時間帯について、学校前の道路への車での送迎はご遠慮ください。登校時や下校時など、全校児童が移動する際には大変危険です。やむを得ずお子さんの車での送迎が必要な場合には副校長までご相談ください。

日が長くなりましたが、習い事などでお子さんの帰りが遅くなる場合には防犯ブザーを持たせていただけるようお願いいたします。その際には、実際に鳴動するか電池の確認もしてください。子どもたちの安全と安心のために、ご理解とご協力をお願いいたします。